

5. 奥山

● 丹沢のブナ ●

丹沢山地のブナ林は、標高約 800 m 以上の場所で見ることができます。太平洋側のまとまったブナ林として貴重な存在です。

日本海側のブナ林は、ブナが他の樹木よりも多く生えている森林ですが、丹沢山地のブナ林は、ブナ以外の樹木の方が多く、シナノキ、カエデ類やツツジ類などいろいろな樹木といっしょに森林をつくっています。



堂平のブナ林

ブナは高さ 20m、直径 1 m 以上にもなる落葉広葉樹です。

！ ブナが枯れる！！ ！

ブナが枯れる原因は、大気汚染の影響、ブナハバチの大発生などであることがわかってきました。

そのほか、ブナは水をたっぷりたくわえた土を好むことから、シカが下草を食べてしまったり、雪が減ったりして、土が乾いてしまったことも原因のひとつだろうと考えられています。

総合調査でわかった丹沢のピンチ

ブナの葉

ブナの葉は、春にはうす緑、夏には緑、秋には黄色になり山を彩ります。

ブナの落葉は、森林の土になっていきます。



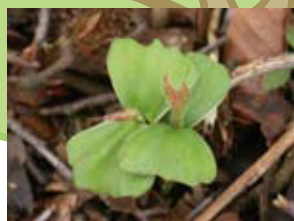
ブナの実

やわらかいイガにつつまれ、ふつう 2 個の実が入っています。

ブナの実は、数年おきにしか豊作になりません。クマやネズミなどの多くの生きものの食料になります。

ブナの芽生え

実の栄養分だけで根をはり、ふた葉を開いたあと、光のエネルギーを利用して、枝葉をつくり成長します。



倒れたブナの木

寿命を終えたブナの木は、森林の生きもののすみかや栄養になっていきます。また、新しい植物が育つ場にもなります。